

## 設置マニュアル

### Installation manual

---

アンダーカウンター  
冷蔵庫 UIK 1620  
冷凍庫 UIG 1313

- 人への危害、財産の損害を防止するため、本書に記載されている事項を必ずお守りください。
- 設置、及び施工において、本書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

お客様による設置工事は危険です。建物を傷めたり、ケガの恐れがあります。  
据付設置は必ずお買い求めの販売店までご依頼ください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

- 本手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 設置及び施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

誤った使い方をしたときに生じる内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。



**警告**



**注意**

「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**



- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で専用に設けてください。
- 電源プラグ周辺のほこりなどは定期的に取り除いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜いてください。
- 長期間使用しないときやお手入れの際は、必ず電源コードを抜いてください。
- 異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。



- 濡れた手で、電源プラグに触らないでください。
- 電源プラグを、冷蔵庫の背面で押し付けしないでください。
- 電源プラグやコードを破損するようなことはしないでください。
- 本体や電源コードに水をかけないでください。
- 冷蔵庫の周囲は、必ず必要な放熱スペースを守ってください。
- 冷蔵庫の上には、絶対にものを置かないでください。



**アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。**

# 設置スペースと電源に関する注意

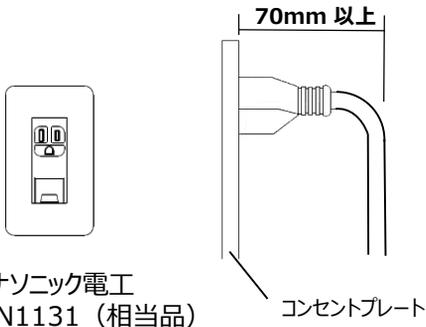
- 本機器はキッチンキャビネットへのビルトイン専用です。
- 機器設置床面と機器前床面は、必ず水平・同レベルに仕上げてください。

## 【電源】

- ・機器本体の定格電源をご確認ください。
  - ・定格電圧：単相220-240V・50/60Hzの型式には昇圧トランス（付属品）が必要です。
- 昇圧トランスのスペースを確保してください。

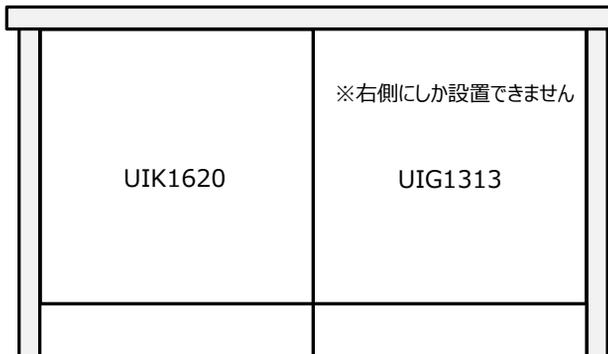
## <一次側電源コンセント>

1. 定格 15A以上、単相100Vの専用回路を設けてください。
2. アースターミナル付接地コンセントを設けてください。



## ⚠ 注意

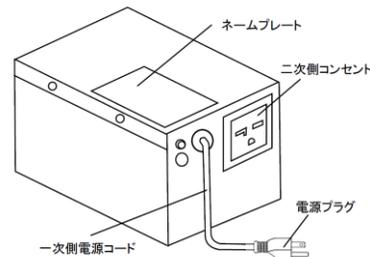
UIK1620とUIG1313を並べて設置する場合は、  
UIG1313を必ず右側に設置してください。  
逆に設置すると結露が発生する可能性があります。



## ⚠ 注意

- 機器は、熱気・直射日光の当たらない場所、湿気が少なく風通しの良い場所に設置してください。
- 通気が悪く湿気の多い設置環境では、機器の表面に結露が発生することがあります。
- 電源コンセントは、機器の仕様、定格電流にあったものをご用意ください。
- 本機器は、付属の昇圧トランスを使用します。
- 下記仕様を参照の上、昇圧トランスの設置スペースをご用意ください。
- アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。

## <昇圧トランス>



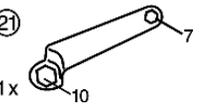
<100V → 220-240V 昇圧トランス仕様>

- ・外形寸法（WxDxH）：120 x 170 x 105 mm
- ・コード長さ：1.8m
- ・定格容量：700VA
- ・入力：単相100V・50/60Hz
- ・出力：単相230V
- ・質量：6kg

# 機器の設置

## <同梱部材>

各機器には、下記の取付部材が同梱されています。  
設置の前に同梱部材の確認をしてください。

⑥ 1x 	⑤* 2x 	⑥ 4x 
⑧ 1x 	⑨ 2x 	
⑱ Torx® 15 12 x ø4 x 14 	⑳ 1x 7 10 	
㉔ 1x 		

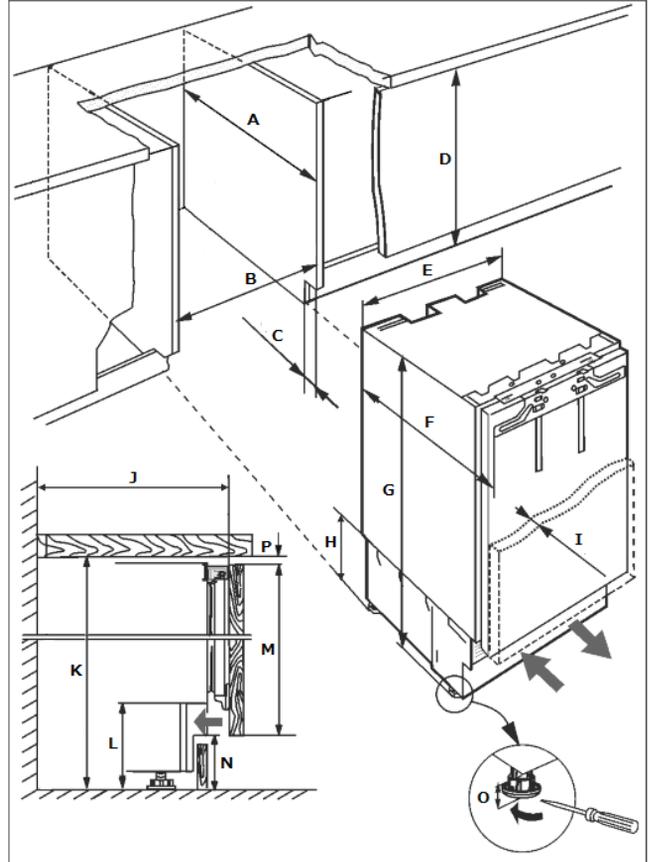
## ⚠ 注意

冷凍庫と冷蔵庫を隣り合わせで設置する場合は、必ず  
冷凍庫を右側に設置してください。  
逆に設置すると、結露が発生し、キャビネットを損傷する  
可能性があります。

## 設置条件の確認

	mm		mm
A	min.550	I	max.19
B	600	J	550
C	22-77	K	820-870
D	820-870	L	168-218
E	597	M	min.650
F	550	N	max.100-150
G	819.5-869.5	O	max.50
H	168	P	4

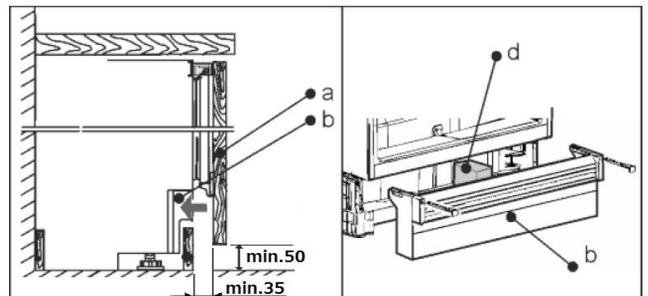
ドア材最大許容重量 : Max : 10 kg



## ⚠ 注意

適切な給排気スペースが確保されていないと、機器に重大な  
損傷を与える可能性があります。

## 給排気スペースの確保

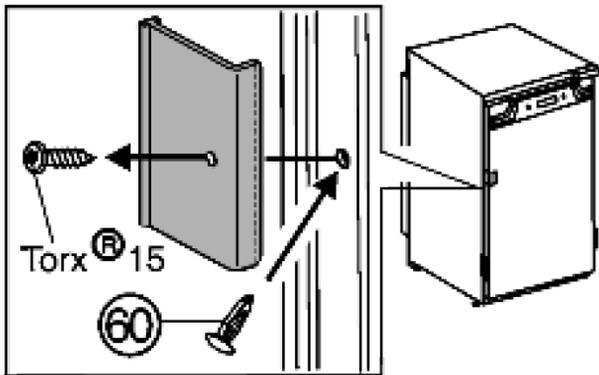


○“a”のドア材の下端は、床面よりmin.50ミリのクリアランスを取ってください。

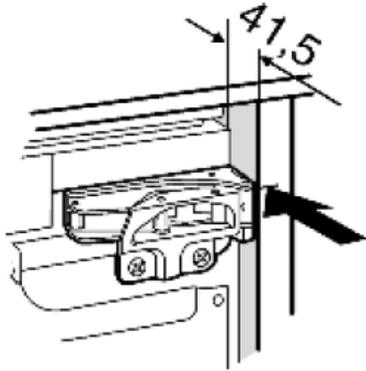
○巾木材は“b”のプリンスパネルに貼り付け、巾木材表面とドア材の裏面の距離は必ずmin.35ミリのクリアランスを取ってください。

※同梱のスポンジdを必ずプリンスパネルbの中央のくぼみに取付けてください。スポンジが正しく取り付けられていないと、正常な空気循環を確保できません。

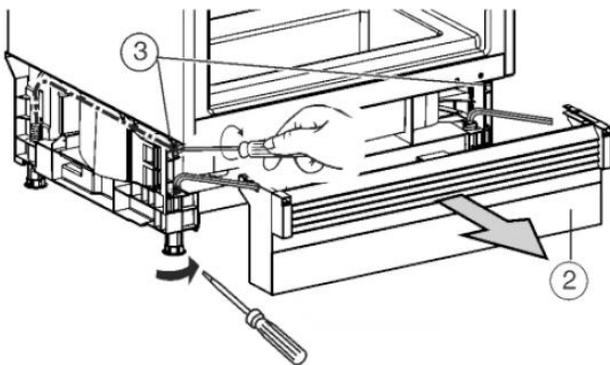
# 機器の設置



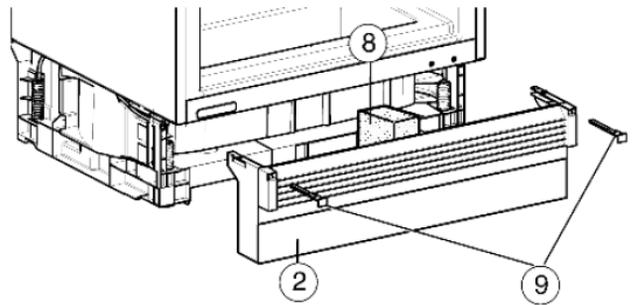
- ▶すべての輸送サポートを取り外してください。
  - ▶赤い輸送ロックを外してください。
- ストッパー(60)を使用して、固定用の穴をふさいでください。



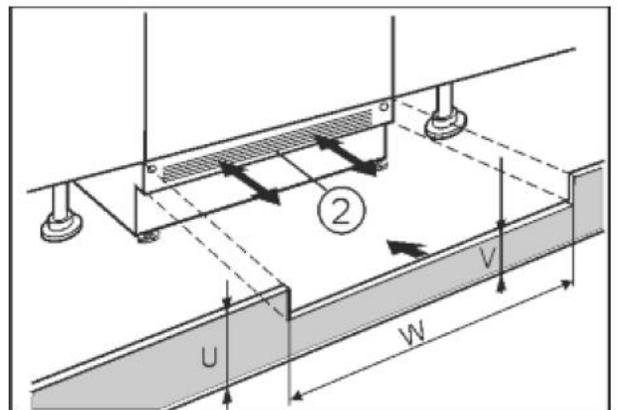
- ▶ヒンジの前面がキッチンのサイドパネルの前面と合うように、機器を押し込んでください。
- ▶サイドパネルの前面と機器本体との距離を41.5ミリにしてください。



- ▶プリンスパネル②を前方に抜いてください。
  - ▶高さ調整脚を回して、本体の水平・高さを調整してください。
- 同時に後方の高さもネジ③を使用して調整してください。
- ▶機器は床とワークトップの間で、少しだけ突っ張るようにしてください。



- ▶スポンジ⑧を取付けてください。
- ※正常な空気循環を確保するために、かならず必要です。
- ▶プリンスパネル②を取付けてください。
  - ▶ドア材を仮合わせしてください。
  - ▶プリンスパネルを手前に引いて、巾木材の位置を調整してください。
- 給排気スペースを確保するために、巾木表面とドア材裏側の隙間は必ず35ミリ以上空けてください。

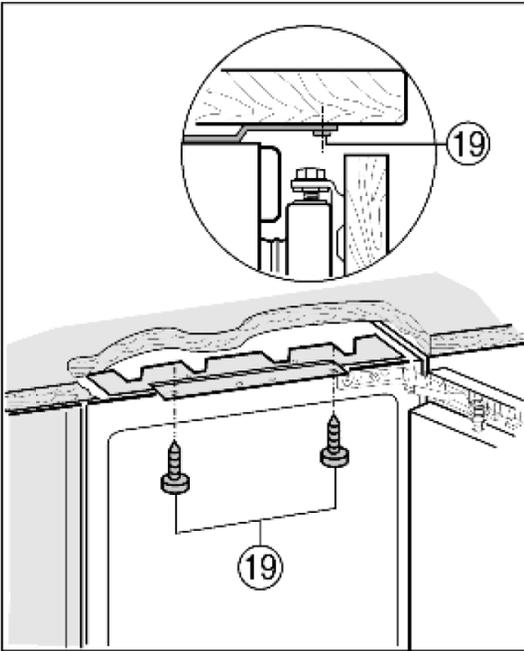


- ▶放熱用のガリは絶対に塞がないでください。必要があれば、巾木をカットしてください。
- ▶プリンスパネル②を固定するために、固定バー⑨を差し込んでください。
- ▶巾木を取付けてください。

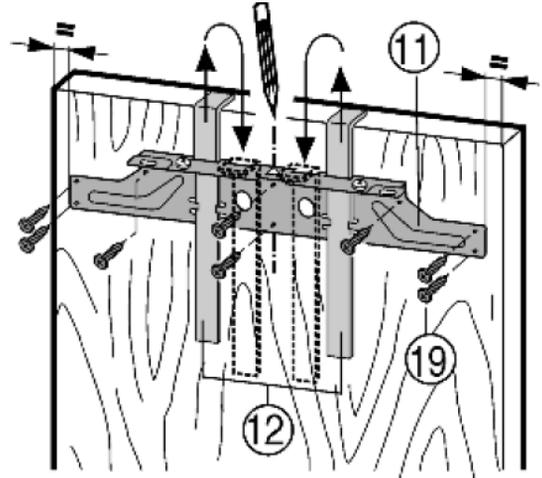
# 機器の設置

## 機器の固定

- ▶ 機器前面上部をビス⑱で固定してください。

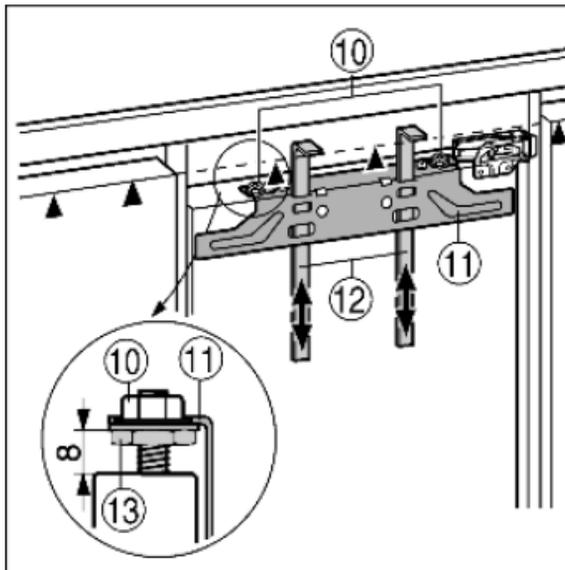


- ▶ アジャストバー⑫に合わせて取り付け金具⑪をドア材裏面に取り付けてください。
- ▶ 取り付け金具をドア材の中央（左右）に合わせてください。
- ▷ 金具からドア材の端までの距離は左右ともに同じであるか確認してください。
- ▶ アジャストバーを上へ引いて取り外し、回転させて隣にある穴に差し込んでください。

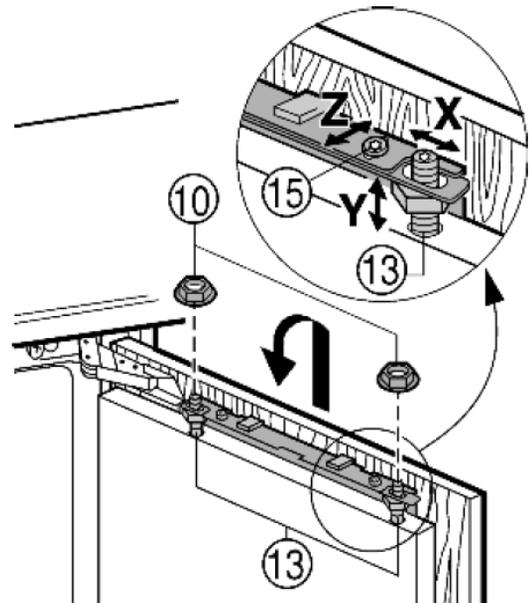


## ドア材の取付け

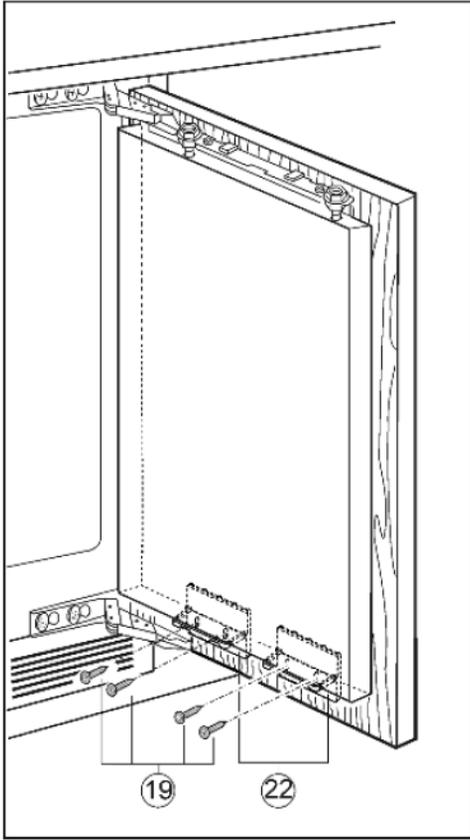
- ▶ 機器のドア上面と取り付け金具⑪との距離が8ミリあるか確認してください。<下記拡大図参照>
- ▶ アジャストバー⑫を上下させて、隣接のキッチンドアの高さ(▲の位置)を揃えてください。
- ▶ 取り付け金具⑪をロックナットを緩めて取り外してください。



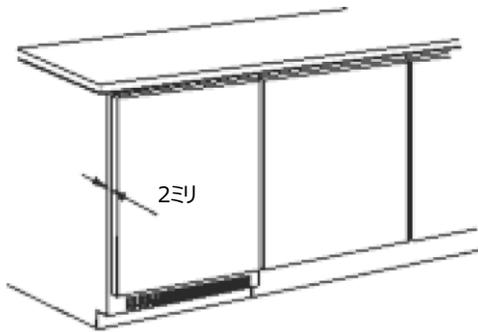
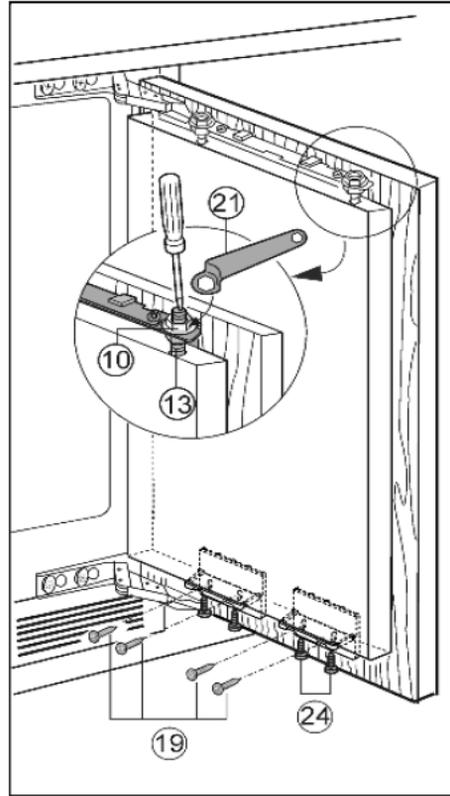
- ▶ ドア材をアジャストボルト⑬に掛けて、ロックナット⑩を軽く締めこんでください。
- ▶ ドアを閉めてください。
- ▶ ドア材と隣接のドアとの隙間を確認してください。
- ▶ 左右の位置調整：Xの部分で調整してください。
- ▶ 高さの調整：Yのボルトで調整してください。
- ▶ ロックナット⑩を締めこんでください。



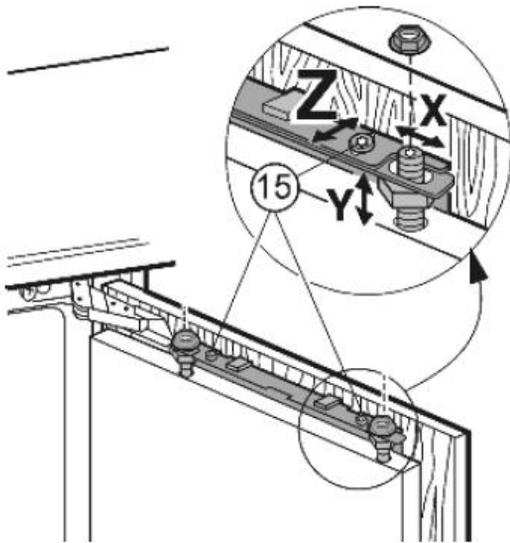
# 機器の設置



▶マウンティングブラケット⑫にビス⑬を使用してドア材を固定してください。

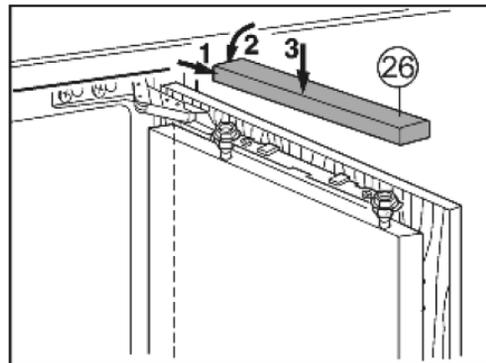


- ▶ ドア材の位置を最終確認してください。
- ▶ すべてのビスを締めこんでください。
- ▶ アジャストボルト⑬が動かないように固定しながら、リングスパナ⑭を使用してロックナット⑩を締めこんでください。
- ▶ トップカバー⑮を取付けてください。



▶前後の調整：上部のビス⑮と下部のビス⑭を緩めて調整してください。

▶キッチンキャビネットとドア材の隙間は2ミリ確保してください。

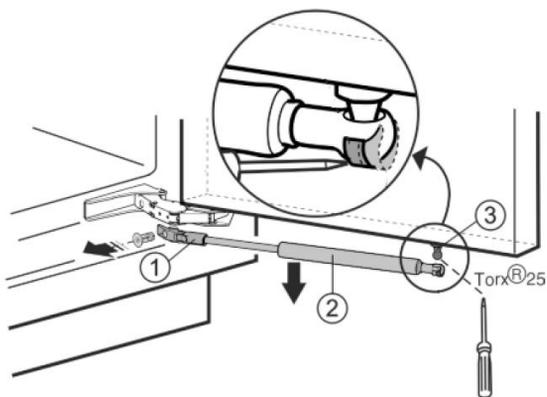


# ドアヒンジの交換

## ⚠ 注意

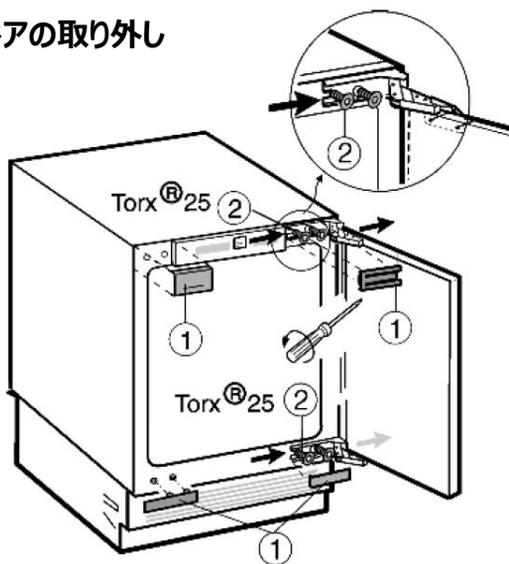
UIK1620とUIG1313を並べて設置する場合は、UIG1313を必ず右側に設置してください。逆に設置すると結露が発生する可能性があります。その場合、ドアヒンジの交換はしないでください。

## ソフトストップメカニズの取り外し

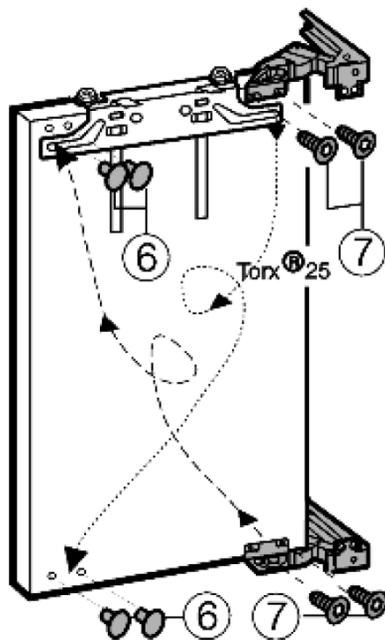


- ▶ソフトストップメカニズム②をボールスタッド③の部分から下に引いて外してください。
- ▶ビス①を外してください。
- ▶ボールスタッド③を外してください。

## ドアの取り外し



- ▶カバー①を取り外してください。
  - ▶固定ビス②を緩めてください。
  - ▶外側にドアをスライドして取り外してください。
- 固定ビス②を外して、反対側に取り付けてください。



- ▶固定ビス⑦を外してください。
- それぞれのヒンジはイラストのように上下を交差させるように取り付けてください。
- ▶使用しなくなったビス穴は同梱のストッパー⑥で塞いでください。

## ドア、ソフトストップメカニズの取付け

- ▶取り外したときと逆の順序で取り付けてください。

## ⚠ 注意

ドアが外れてケガをする恐れがあります。作業を完了する前に、すべてのビスがしっかりと締めつけられているか再度確認してください。

- ドイツLIEBHERR社は品質・性能向上のため絶えず改良を重ねております。
- 機器の仕様は予告なしに仕様が変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

01032017

## インタックSPS株式会社

〒104-0041 東京都中央区新富1-7-11 マルイビル  
TEL : 03-6222-0013 FAX : 03-5117-2646  
E-mail : info@intac-sps.co.jp  
HP : www.intac-sps.co.jp

<お問合せ フリーダイヤル>



**0120-915-546**

【受付時間】

9 : 30 ~ 17 : 30 (土日・祝日・夏期・年末年始の休業期間を除く)